

日本国国際JLPTー日本語能力試験文法リスト
(Powered by jlpt.info, copyright reserved 2007)

GRAMMER TEST FORM

語彙	語意	用例	ランク
～あげく	長い時間いろいろ～した後で、結局	①迷ったあげく、彼の誘いをこわってしまった。 ②だれに頼もうか、さんざん考えたあげく、いつも頼む中田さんをお願いすることにした。 ③弟は、勉強しないで怠けたあげくに、就職にも失敗して、ずっとバイト生活をしている。	
～あまり	とても～から とても～ので ～しすぎるので	結果がよくない場合が多い。 「さんざん」と一緒に使うことが多い。 Vた形＋あげく N＋の＋あげく ①痛さのあまり、涙が出てきた。 ②恋人を失った彼は、さびしさのあまり、酒ばかり飲んでいる。 ③へびにらまれたカエルは恐怖のあまり動けなくなった。 ④子供を愛するあまり、子離れができない親もいる。 ⑤この会社では、働きすぎたあまり病気で倒れる社員が増えている。	
～以上(は)	～のだから、それなら ～からには	「～」は感情・感覚・心理を表す言葉が多い。 話し言葉では「あんまり」をよく使う。 V普通形＋あまり N＋の＋あまり ①結婚する以上、幸せな家庭を作りたいものです。 ②試験を受ける以上は、とにかく合格できるようにがんばろう。 ③あの人が「やる」と言った以上、必ず最後までやるに違いない ④母親である以上は、子供を育てる義務がある。	
～一方、～一方で、～一方では	～が ～けれども しかし～ 1つの面では	「A以上、B」 A:事実 B:話し手の決意・希望・判断など V普通形＋以上 NなA＋である＋以上 ①彼は会社員として働く一方、作曲家としても活躍している。 ②T先生は、学生に対して大変厳しい一方で、学生の世話もよくする親切な一面もある。 ③この国は、労働力が豊富である一方で、天然資源には恵まれていない。 ④一部の国々では食糧が余るほどある。一方では、今日食べるものさえないという人々が苦しむ国もある。	
～一方だ	どんどん～なる ますます～なる	「A一方、B」 「A.一方、B.」 AとBは対立する2つの面、状態。 V辞書形＋一方 いA＋一方 なA.N＋である＋一方 ①携帯電話を使う人の数は増える一方です。 ②数か月前から、円のレートは下がる一方だ。 ③自分の店を出してから、忙しくなる一方だ。	
～うえ(に)	～だけでなく、さらに	「～」:変化を表す動詞(～なる、増える、減る、上がる、下がるetc.) V辞書形＋一方だ ①今日は、気温が低いうえに風も強いので、とても寒く感じる。 ②小さな違反をただけなのに、警察に呼ばれたうえ、罰金まで払わされた。 ③彼は、昨年大きな賞を受賞したうえに、結婚することでもできた。 ④あの人は話し方が丁寧なうえに、表情もやさしくて、とても感じがいい。	
～上で、～上の	～してから	「Aうえで、B」Aをしてから、その結果に基づいてBをする。 xご飯を食べた上で、勉強する。 Oご飯を食べてから、勉強する。 Vた形＋上 N＋の＋上 ～上の＋N ①動物を飼う上は、責任をもって世話をするべきです。 ②選挙をする上は、不正のないきれいな選挙をしよう。 ③彼のことから、「やる」と言った上は、絶対にやるだろう。	
～上は	～ときは ～には☆	「Aうえは、B」 B:話し手の強い考え・判断・推量・希望など V辞書形・た形＋上は ①先生の話を聞いているうちに、だんだん眠くなった。 ②ダイエットを続けるうちに、体重は順調に減ってきた。 ③初めは難しかったが、勉強をしていくうちに、少しずつわかるようになった。	
～うちに(1)	～あいだに	「Aうちに、B」 A:継続を表す文 B:変化を表す文 V辞書形・ている形＋うちに ①祖母は、元気なうちにあちこちへ行ってみたいと言って、毎年海外旅行に出かけている。 ②外国語の勉強は子供のうちにはじめるほうがいい、という考えで英語を教える幼稚園があるそうだ。 ③母「暗くならないうちに、帰ってきなさい。」子「はい。」	
～うちに(2).～ ないうちに	(～の状態が続いている)間に (～の状態が)終わる前に	若いうちに＝年を取る前に(年を取ってからでは遅い) 暗くならないうちに＝明るいうちに＝暗くなる前に(暗くなってからでは遅い) N(時間帯・時期を表す名詞)＋のうちに いA＋うちに なA＋なうちに Vない形＋うちに ①みんなで力を合わせて、平和で住みやすい社会を作ろうではないか。 ②どんなことでもいいんです。ボランティアとして、できることをやってみようではありませんか。 ③この問題は、今あわてても、解決できない。しばらく静かに様子を見ようじゃないか。	
～うではないか。 ～ようではないか	一緒に～(し)よう	誘う・提案する・呼びかけるときの表現。 「～」:小さいことや日常的なことではなく、大きいこと。	

～得る(～得る)

～できる
ある

～(する)可能性が

話し言葉では「じゃないか」も使われる。

V意志形+ではないか.じゃないか

①このような不注意による事故は、今後も起こり得るだろう。

②ネズミが猫を捕まえるなんて、そんなことはあり得ない。

③考え得る方法は全部試してみたが、どれも失敗に終わった。

「得る.得る」の前に来る動詞。

例: あり得る(あり得う). 起こり得る. 考え得る. 信じ得る. なり得る

Vます形+得る(肯定形) Vます形+得ない(否定形)

①あなたが手伝ってくれたおかげで、早く仕事が終わった。ありがとう。

②発見が早かったおかげで、手術をしなくて済みました。

③父は80歳だが、もともと体が丈夫なおかげで、病気をせずに過ごしている。

④両親のおかげで、私はアルバイトをしなくて勉強することができる。＝私がアルバイトをしなくて勉強できるのは、両親のおかげだ。

⑤台風が上陸したおかげで、旅行がキャンセルになってしまった。

～おかげで.～
おかげだ

～から

～ので

普通はよい結果になる場合に使うが、皮肉な表現として、悪い結果になる場合にも使うことがある。(例⑤)

N+の+おかげ V普通形+おかげ

いA普通形+おかげ なA+な. だった+おかげ

「～は、～(の)おかげだ。」「～(の)おかげで、～。」

①この病気は人から人へ伝染するおそれがある。

②卒業しても就職できないおそれがあり、学生たちの表情は暗い。

③2国間の関係は悪くなる一方だ。戦争になるおそれもある。

～おそれがある.
～おそれもある～かもしれない
がある

～という心配

「～」: 悪いこと

V辞書形+おそれ N+の+おそれ

①学生であるかぎり、勉強を第一にしなければならない。

②生きているかぎり、楽しいこと、苦しいこと、いろいろなことがある。

③戦争が終わらないかぎり、平和にはならない。

④私が知るかぎりでは、あの人に罪はないはずです。

～かぎり.～かぎり
は.～ないかき
り.～かぎりでは

～(の)間は

～(の)うちは

～(の)範囲内だけを見ると

「Aかぎり(は)、B」AもBも状態や継続を表す言葉。

N+である+かぎり V辞書形. ている形. ない形+かぎり

①作文は、今日中に書かなければならないのに、まだ書きかけだ。

②「この、食べかけのお弁当はだれの。」「私の。後でまた食べるから、そのままにしておいて。」

③彼女は、「あの…」と何か言いかけたが、だまってしまった。

④家に入りにかけて、「おや。」と思った。出かけるときに閉めたドアのカギがいていたのだ。

～かけだ.～か
けの.～かけるはじめたが、まだ終わっていない
まだ～している途中だ

Vます形+かけだ. かけの. かける

～かけの+N

①あの二人の関係は、複雑すぎて私には理解しがたい。

②5月の雪景色なんて想像しがたいでしょう。でも本当に雪が降ったんですよ。

③強盗にナイフで脅されたときの恐ろしさは、言葉では表しがたかった。

④留学している間に、様々な得がたい経験をした。

⑤信じがたいことだが、なんと、捕まった犯人は警察官だった。

～がたい

～できない
い、困難だ

～することが難し

よく使われる言い方: 理解しがたい. 想像しがたい. 信じがたい. 表しがたい. 耐えがたい.

許しがたい. 得がたい

Vます形+がたい

①私は、子供のとき体が弱くて病気がちだった。

②「最近、家賃の支払いが遅れがちです」と大家さんに文句を言われてしまった。

③留守がちの家は、どうぼくにねられやすい。

～がちだ.～がち
の～する傾向がある
る

よく～す

「～」: よくないことが多い

N+がち Vます形+がち

～がちの+N

①田中さんはいつも忙しそうだ。今来たかと思うと、もう帰ってしまう。

②急に空が暗くなつたかと思ったら、大粒の雨が降ってきた。

③今泣いたと恐ったら、もう笑っている。赤ちゃんは、かわいい。

～かと思うと.～
かと思ったら.～
と思うと.～と思
ったら

～(するの)と、ほとんど同時に

「Aかと思うと、B」

Aのすぐ後でBが起こる(早い変化が起こる様子)。

B: 話し手の驚き、意外な気持ち。

AとBは反対の内容が多い。

Vた形+かと思うと. かつたら. と思うと. 思つたら

①朝の電車の混雑はすごい。電車のドアが開くか開かないかのうちに、乗客が飛び出してくる。

②100メートル競走の選手は、ピストルの音が鳴ったか鳴らないかのうちに、スタートする。

③私たちは、夜が明けるか明けないかのうちに出発した。空はまだ薄暗かった。

～か～ないかの
うちに～と、すぐ
同時に

～と、ほとんど同

「AかAないかのうちに、B」 Aとほとんど同時にBをする。

V辞書形. した形+か+Vない形+かのうちに

①彼女に本当のことを言いかねて、彼はだまった。

②田中さんの考えには賛成しかねる点が多い。

③難民のあまりにもひどい状態を見かねて、A団体は彼らを援助することにした。

～かねる

(心理的な抵抗があつて)できな
い、難しい

～にくい

「見かねて」「見るに見かねて」＝だまって見ていることができないので。形は肯定形

が、意味は否定。

Vます形+かねる

①あんなに乱暴に運転をしていたら、そのうち大事故を起こしかねない。

②これだけ工場が増えると、川の水が汚れかねませんね。

③あのブランコ壊れていて危ない。子供がけがをしかねない。

～かねない

～(する)かもしれない.可能性が
ある

悪い結果、悪い可能性を予想する場合が多い。形は否定形だが、意味は肯定。

Vます形+かねない

①この犬の彫刻は、大変よくできている。まるで生きているかのようだ。

②それは、実は作り話だったが、私はその話を本当であるかのように子供に話した。

③彼は、すべてを知っているのに、何も知らないかのような顔をしている。

～かのようだ

まるで～ようだ. みたいだ
～にととても近い. 似ている

「ようだ」より強い。

V普通形+かのようだ なA.N.+である+かのようだ

～かのよう

①毎年、夏から秋にかけて、台風が何回か日本列島に接近する。

②昨日は、関東地方から中部地方にかけて気温が上がり、どこも真夏の暑さとな

った。

～から～にかけて

～から～までの間

③北海道では、昨夜から今朝にかけて小さい地震が3回あった。

「～」: 時間・場所
 「AからBまで」のABは、はっきりした点(時間・場所)であるが、「AからBにかけて」のABは、はっきりしていない。
 ×9時から12時にかけて授業がある。○9時から12時まで
 ×東京から大阪にかけて新幹線に乗った。○東京から大阪まで
 N1+からN2+にかけて

①文法の複雑さからいうと、ロシア語ほど難しい言葉はない。
 ②彼は、働からいうと特に優れた社員とは言えないが、性格がよいので上司に気に入られている。
 ③言葉の数はその辞書のほうが多いけど、例文の多さからいえば、この辞書のほうがいいんじゃないかな。
 ④3人の子供を大学へ行かせることは、わが家の経済状態からいって、とても無理だ。

「Aからいうと、B」B: 話し手の判断や評価
 N+からいうと・からいえば・からいって

①この子は、ひらがなからして読めない。だから、漢字を読めと言っても無理だ。
 ②母は、紙1枚からして無駄にはしないで節約する。
 ③もうすぐ結婚するというのに、準備がぜんぜんできていません。住む所からして、まだ決まっていないんです。

「AからしてB」A: 最も基本的なことの例B: 「だから、それ以上のことは、～」と言う
 N+からして

①部長のあの表情からすると、先月の営業成績はあまりよくなかったに違いない。
 ②観測気温からすれば、そんなに暑くはないはずだが、湿度が高いので、とても暑く感じる。
 ③日本人一般の考え方からすると、彼の態度は非常識だと言われるかもしれない。

「Aからすると、B」A: 判断のもと、判断の理由・根拠 B: 話し手の判断
 N+からすると・からすれば

①日本人だからといって、いつも正しい日本語を話すとは限らない。
 ②疲れたからといって、仕事を休むことはできない。
 ③暑いからといって、冷たいものばかり飲んでいるのは体に悪いですよ。
 ④仕事でミスをしたからといって落ち込んでいるわけにはいかない。
 ⑤天然資源が豊富だからといって、その国の経済が豊かであるとは言えない。

「日本人だから、いつも正しい日本語を話す」とは言えない。
 = 日本人だからといって、いつも正しい日本語を話すとは言えない。
 「Aからといって、B」Bは、否定形が多い。「わけではない」「とは言えない」「限らない」などが多い。
 V普通形+からといって いA普通形+からといって なA.N+だ+からといって
 ①外国語を勉強するからには、その言葉で冗談が言えるようになるまでががんばりた
 い。
 ②一度契約を結んだからには、それを破ることは簡単にはできない。
 ③社会人であるからには、自分の義務と責任を忘れてはいけない。

「Aからには、B」A: 理由 B: 話し手の強い考え・希望・判断など
 V普通形+からには・からは N+である+からには・からは

①あの子はクラスではあまり好かれていないようだが、教師から見ると、明るく積極的なよい生徒だ。
 ②彼は、「若いのにすごい」と社内の評価は高いけれど、私から見れば、まだまだ経験を積む必要がありそうだ。
 ③観測されたデータから見て、火山の噴火はおさまりつつあるようだ。
 ④この車は、デザインもいいし、安全性から見ても世界一の車だと言えます。

「Aから見ると、B」A: 視点・立場B: 話し手の判断や評価
 N+から見ると・から見れば・から見て・から見ても

①健康のため、エレベーターに乗るかわりに、階段を上ことにしている。
 ②旅行に行くかわりに旅番組を見て、高級レストランへ行くかわりにグルメ番組を見る。テレビは、私のような貧乏人にこそ必要だ。
 ③パソコンの普及によって、通信のしかたも変わり、手紙のかわりにEメールですませることが多くなった。

「～」普通いつもすること、予定・決まっていること、習慣など
 V辞書形+かわりに N+の+かわりに

①この時計は1.2分遅れ気味です。
 ②試験まであと2週間。学生たちは焦り気味だ。
 ③今度の世論調査で、首相の人気のいくぶん下がり気味であるということがわかった。
 ④風邪気味だから、今日は早く寝よう。

軽い傾向・状態を表す。
 Vます形+気味 N+気味

①息子は、友達の家に行ったきり、帰ってこない。
 ②「物を人から借りたきり返さないのは、どろぼうと同じですよ」と母に言われてしまった。
 ③S大学の登山パーティーは、3日前から北アルプスの立山に登ったきり、下りてこない。救助隊がパーティーの行方を探している。
 ④「最近、中村さんから何か連絡ありましたか。」「いえ。先月電話をもらったきりです。どうしたんでしょう。」「

「～」の後、そのままで変わらない状態を表す。
 Vた形+きり・きりだ

①3巻もある長い小説を1年かけて読みきった。
 ②子供は親を信じきっている。だから、親は子供を裏切らないようにしたい。
 ③自分たちの持っている力を試合で出さければ、きっと勝てますよ。
 ④新発売のテレビゲームは、あっという間に売りきれた。
 ⑤こんなにたくさん、食べきれません。少し残してもいいですか。

Vます形+きる・される・きれない

①知っているくせに、何も教えてくれないんですか。ひどいなあ。
 ②もうたばこはやめる、と言ったくせに、やっぱり吸っているじゃない。だめね。
 ③彼は、彼女のことが好きなくせに、それを彼女に言えない。
 ④子供のくせに、たばこなんか吸っちゃいけないよ。

～からというと・～からいえば・～からいって

～の点を見ていうと ～を考えたいうと ～についていうと

～～からして

～さえ☆

～～からすると・～からすれば

～から判断すると ～を見て判断すると

～～からといって

「～から、～」とはいえない

～～からには・～からは

～のだから、それなら 以上・以下は☆

～～から見ると・～～から見れば・～～から見て・～～から見ても

～についていうと ～の立場からいうと ～からいうと☆

～～かわりに

～をしないで ～(すること)をやめて

～～気味

少し～だ

～～きり・～～きりだ

～たまま(だ)

～～きる・～～きれぬ・～～きれない

～きる＝完全に～する 全部
～(し)終わる

～～くせに

～のに

～くらい.～ぐら
い.～くらいだ.～
ぐらいだ

～ほど

～げ

～そう(様子)

～こそ

～は ～も

～ことか

とても、非常に～ ～ことだろう
('なんとうれしいことか'='とても
うれしい')

～ことから

～ので

～ことだ

～なさい ～ほうがいい

～ことだから

～は、いつもそうだから

～ことなく

～しないで ～ずに

～ことに(は)

非常に～ とても～
例: 悲しいことに、犬が死んでしま
った=犬が死んでしまって、とても
悲しい

～ことになって
いる.～こととな
っている

～と決まっている

～ことはない.～
こともない

～(する)必要はない ～(し)
なくてもいい

～際.～際に.～
際は

～(の)とき ～(の)場合

「悪い」と非難する気持ち、不満の気持ちがある。

V普通形+くせに いA普通形+くせに なA+な+くせに N十の+くせに

- ① 今日はとても暖かくて、コートも要らないくらいです。
- ② 夏だというのに、この数日は涼しいのを通り越して寒いくらいだ
- ③ やってみたい家外簡単ですね。これぐらいなら、私にもできます。
- ④ 合格の知らせを受け取ったときは、うれしくて、踊りあがったくらいだ。
- ⑤ 「足のけがは、どうですか。」「おかげさまで、ずいぶんよくなりました。もう走れるぐらいです。」

例をあけて、程度を示す。

例: 今日はとても暖かくて、コートも要らないくらいです。「コートも要らない」=「とても暖かい」を示す例。

V普通形+くらい.くらいだ いA普通形+くらい.くらいだ

- ① 遠足に来た子供たちが楽しげにお弁当を食べていた。
- ② シーズンが終わった観光地はなんとなくさびしげだ。
- ③ さっきからあそこに女の人が不安げな様子で立っている。どうしたのだろう。
- ④ 「試験問題は、90パーセントできたよ。」と、息子は自信ありげだ。

「～」: 感情や心の状態を表す形容詞

例: うれしげ、悲しげ、楽しげ、不安げ、満足げ、自信ありげ、不満ありげ、意味ありげ

いA(語末の「い」を取る)+げ なA+げ V～ありげ(例④)～げだ ～げに+V
～げな+N

- ① 「いつもお世話になっております。」「私のほうこそ、いつもお世話になり、ありがとうございます。」
- ② 彼女こそ私の理想の人。今日こそ彼女にプロポーズしよう。
- ③ 暑いときだからこそ、熱いものを食べて、汗をかいて、暑さを吹き飛ばしましょう。

「～」: 強調したいこと

N+こそ

- ① 彼が帰ってくるのを何年待ったことか。
- ② 3人の子供を教育するには、どれだけお金がかかることか。
- ③ あなたには、どんなにお世話になったことか。本当にお礼を申し上げます。
- ④ 平和が戻ってきたということは、国民にとってどんなにうれしいことか。
- ⑤ ずっと一緒にいた仲間が別れなければならないのは、なんと残念なことか。

「～」: 強調したいこと

疑問詞(何～、なんと、どんなに、どれだけetc.)と一緒に使う。

V普通形+ことか いA+い.かった+ことか なA+な.だった+ことか

- ① 店の前にいつも人が並んでいることから、人気のある店だということがわかる。
- ② 町並みが昔のままに保存され、古い寺も多いことから、その町は「小京都」と呼ばれている。
- ③ この地方には良質な水が豊富なことから、人々が酒造りをはじめようになりました。

「Aことから、B」Aは、Bで言うこと理由、原因、根拠。

V普通形+ことから いA普通形+ことから なA+な.だった+ことから N+だ
った+ことから

- ① 上手になるためには、繰り返し練習をすることだ。
- ② 一人で悩んでいないで、家族や友達に相談してみることでしょ。何かいいアドバイスがもらえるでしょう。
- ③ お金をためたいのでしょう。それなら、無駄づかいをしないことです。

V辞書形.ない形+ことだ

- ① 彼のことから、きっと最後までがんばりぬくと思います。
- ② のんきなルミのことだから、何も心配していないだろう。
- ③ 子供のことで、そんな難しいことを言ってもわかりませんよ。

「A(の)ことから、B」A:「人」が多い。B: Aの性質やいつもの状態から予想されるこ
と。例: 母のことだから、約束を忘れてしまったに違いない。
=母は忘れっぽい人だから、約束を忘れてしまったに違いない。

N+の+ことだから

- ① 息子は、新しいパソコンの前で飽きることなくキーボードをたたいている。
- ② 人は休んでも、工場の機械は365日休むことなく働いている。
- ③ 犯人は、だれにも気づかれることなく、その場所を離れた。

V辞書形+ことなく

- ① うれしいことに、4月から給料が1割ほど上がる。
- ② 残念なことに、ストで新幹線が止まり、旅行は中止になってしまった。
- ③ 驚いたことには、彼女は7か国語が話せるそうだ。

文の頭で、気持ちや感情を強調する。

「～」: 感情や心の状態を表す言葉

例: 困ったことに、びっくりしたことに、あきれたことに、おもしろいことに、ありがたいこ
に幸いことに

いA+ことに なA+な+ことに Vた形+ことに

- ① 娘は来年から留学することになっている。
- ② 試験が受けられなかった学生はレポートを提出することになっている。
- ③ 学校を欠席する場合は、必ず連絡をしなければならないことになっている。
- ④ 研究会は毎月第1土曜日に行われることとなっておりますので、皆様ご出席くださ
い。

「～」: 予定、決まっていること

V辞書形.ない形+ことになっている.こととなっている

- ① ただの風邪ですから、心配することはありません。
- ② ちょっと待たされただけで、なにもそんなに怒ることはないでしょう。
- ③ わざわざ会って話すこともない。メールを送ればすむ。
- ④ まだ時間がありますから、そんなに急ぐこともありませんが、そろそろ支度を始めま
せんか。

「なにも」「わざわざ」と一緒に使うことが多い。

V辞書形+ことはない.こともない

- ① 入会の申し込みをする際、何か必要でしょうか。
- ② この絵は、社長が中国を訪問した際に北京で買ったものです。
- ③ 規則に違反した際は、罰せられる。
- ④ 非常の際は、この階段を使って外へ出てください。
- ⑤ 結婚するのだから、この際、借金をきれいに全部返してしまおう。

～～最中に.～ 最中だ

(ちょうど)～(し)ているとき ～
(し)ているところの間

あらたまった表現。日常の小さいことに使わない。特別なこと、事務的な指示などが多い。
V普通形(肯定形)+際 N十の+際 この際
①食事をしている最中に地震が起きて、大騒ぎになった。
②夏の一番暑い最中に引っ越しをしたので、大変でした。
③音相は、パーティーの最中に倒れ、病院へ運ばれた。
④今、客が来ている最中なんです。ちょっとお待ちいただけますか。

Vている形+最中 いA+最中 N十の+最中

①彼は英語を勉強したことがなく、アルファベットさえ読めない。
②この数日、歯が痛くて、固いものはもちろん、豆腐さえ食べられなくて困っている。
③食べ物がいなくなれば、人間はネズミさえ食べる。
④あんなに優秀な人でさえ合格できなかったんですよ。だから、あの大学に入るのがどんなに難しいかわかるでしょう。

～(で)さえ

～も ～でも ～からして

「～」は、最も可能性が低いはずの例。
子供さえ知っている＝子供はふつう知らないはずだが、子供でも知っている
V~~ます~~形+さえすれば いA(「い」を取った形)+く+さえ N+さえ.でさえ
「Nは+さえ」「Nが+さえ」「Nを+さえ」
＝Nさえ／Nでさえ(「は」「が」「を」が消える)
例：子供は知っている＝子供さえ知っている／子供でさえ知っている
①資料を調べさえすれば、すぐわかることです。
②見かけが美しくさえあれば、内容はどうでもいいと言うんですか。
③健康でさえあれば、ほかには何も望まない。
④試験さえすれば、いつでも旅行に行ける。

～さえ～ば

～だけ～ば、それでいい

「～だけでいい」という意味を強調する。
V~~ます~~形+さえすれば いA(「い」を取った形)+く+さえあれば N+で+さえあれば
N+さえ+Vば

①行きたくないけれど、部長の命令だから、行かざるをえない。
②金額が大きくて私には支払えないので、父に援助を頼まざるをえなかった。
③家が貧しかったので、進学をあきらめて就職せざるをえなかった。

～ざるをえない

～(し)なければならない ～
(し)ないわけにはいかない

したくなくても、しなければならない、理由がある。
V~~ます~~形+ざるをえない する=せざるをえない

①試験を受けるからには、がんばるしかない。
②漢字は、1つ1つ覚えるしかありません。とにかく覚えることです。
③最終電車が出た後だったので、タクシーに乗るしかなかった。
④努力しないで成功できるわけがない。努力しありませんよ。

～しかない

ほかに方法がないから、 ～
(する) だけだ

「～だけ」という意味を強調する。
V辞書形+しかない N+しかない
①修理が終わり次第、ご連絡します。
②準備ができ次第、実行に移ろう。
③日にちが決まり次第、知らせてください。

～次第

～(し)たら、すぐ

「A次第、B」A: 予定していたことなどが「終わる」「すむ」といった内容 B: 次にすぐすること
V~~ます~~形+次第

①会社の営業方針は、社長の考え次第で変わる。
②旅行に行くか行かないかは、そのときの体調次第だ。
③そのときの体調次第で、行くかもしれないし、行かないかもしれません。
④たぶん行くと思いますが、そのときの体調次第では、行かないかもしれません。
⑤台風の進み方次第では、飛行機が飛ばなくなる恐れもあります。

～次第で(は). ～次第だ

～によって決まる ～によって
変わる ～にかかっている

「Aは、B次第だ」例：英語が上達するかどうかは、努力次第だ。
「B次第で、A～」例：努力次第で、英語が上達する。
N+次第だ. 次第で(は)

①教育上よくない番組が昼間にも放送されているのは、問題です。
②あの二人の間には、金銭上のトラブルがあったようだ。
③肉は好きなのですが、健康上の理由で食べないようにしています。
④私たちは、一緒に暮らしているけれども、法律上は夫婦ではないんです。

～上.～上は

～的に ～の点で ～の面で
～に関係することで

N+上. 上は

①酒を飲まずに「いられない」というのは、アルコール中毒の症状です。
②感動的なドラマだった。泣かずにはいられなかった。
③合格の知らせを受けたときは、思わず、「やった、やった。」と叫ばずにはいられなかった。

～ずに(は)い られない

～(し)ないではいられない

「おさえることができずに、～する」という意味を強調する。
V~~ない~~形+ずに(は)いられない

①春、くしゃみなどのアレルギー症状が起きるのは、主に杉の花粉のせいだと言われる。
②寝不足のせいで、今日は頭がぼんやりしている。
③頭がぼんやりしているのは、寝不足のせいだ。
④よく寝たせいか、今朝は頭がすっきりしている。

～せいだ.～せ いで～せいか

～せいだ～が理由だ =せいで
＝～から.で ～せいか＝たぶ
ん～(だ)からだろう

「せい」は、一般的に悪い場合に使う。「せいか」は、良い場合と悪い場合、どちらにも使う。

V普通形+せい い A普通形+せい なA普通形+せい N十の+せい
「AはB(の) せいだ」「B(の) せいで、A」「A(の) せいか、B」

①日曜日は、寝たいだけ寝ることになっているので、起きるのは昼ごろになる。
②今日はあなたのお誕生日だから、特別よ。ケーキもチョコレートも好きなだけ食べていいよ。
③電力不足が心配されています。電気をできるだけ節約しましょう。
④たくさんありますから、どうぞほしだけお取りください。

～だけ

全部 みんな

その範囲内の全部.100パーセント
V辞書形+だけ V可能形+だけ
その他よく使う言い方: 「～(し)たい、だけ」「ほしだけ」「好きなだけ」

①彼女は、美術学校を出ただけあって、絵が上手です。
②あの先生は、経験が長いだけあって、授業がわかりやすくとてもおもしろいですね。さすがです。
③さすが評判のレストランだけあって、料理もサービスもすばらしかった。
④フランスで勉強しただけに、彼女のフランス語は発音がきれいだ。
⑤両親は、田舎で二人だけで暮らしている。年をとっているだけに、娘としては心配だ。

～だけあって.～

～から、なるほど～から、たしか

だけに

に

「AだけあってB」Aは、Bで言う評価の理由。
 「～だけあって」は、よい評価に使う。
 「～だけに」は、よい評価にも、よくない評価にも使う。
 「さすが(に)」と一緒に使うことが多い。
 V普通形+だけあって.だけに N+だけあって.だけに いA普通形+だけあって.だけに
 なA+な.だった+だけあって.だけに

- ①桜の花は美しい。日本の花の代表と言われるだけのことはある。
 ②このメロン、甘くて、とってもおいしい。高かっただけのことはあるね。
 ③その店は料理もサービスもすばらしかった。さすが評判のレストランだけのことはある。

～だけのことはある

たしかに～からだ

「Aだけあって、だけに、B。」＝「B。Aだけのことはある。」
 例: 高かっただけあって、このメロンはおいしい。＝このメロンはおいしい。高かっただけのことはある。よい評価に使う。
 V普通形+だけのことはある N+だけのことはある いA普通形+だけのことはある
 なA+な.だった+だけのことはある

- ①たとえ手術を受けても、完全には治らないだろう。
 ②たとえ難しいことが多くても成功するためにがんばろう。
 ③たとえきらいでも野菜を食べないわけにはいきませんよ。
 ④たとえ医者でもガンには勝てません。

～たとえ～ても

～(の) 場合でも

「～ても(でも)」を強調して言う。
 たとえ+Vて形+も たとえ+いAて形+も たとえ+なA+でも たとえ+N+でも
 ①担当者に電話で問い合わせてみたところ、社員旅行の申し込みはもう終わっていた。
 ②S社の新しいパソコンを買ったところ、トラブルばかりでがっかりした。
 ③S社の新しいパソコンを買ったところ、トラブルばかりでがっかりした。
 ④猫にネズミのおもちゃを見せたところ、ぜんぜん興味を示さなかった。
 ⑤マニュアルの説明通りにやってみたところ、うまくいった。

～たところ

～たら ～た結果

「Aたところ、Bた」Bは、Aをした結果わかったこと.得た情報など。1回だけのこと。
 Vた形+ところ よく使う形:「～てみたところ」
 ①店に入ったとたん、いいにおいがした。急にお腹が空いてきた。
 ②一日中歩きまわってくたびれていたので、布団に入ったとたん眠ってしまった。
 ③走り出したとたん、右のひざにピリッと痛みを感じた。

～たとたん(に)

～した後、ほとんど同時に

「Aたとたん、B」 Bには、急に起きた普通ではないこと、異常なできごとが入ることが多い。
 Vた形+とたん.とたんに

- ①外国へ行くたびに、自分の国のよさに気づく。
 ②この写真を見るたび、子供のころを思い出す。
 ③西田先生は授業のたびに、おもしろい話をしてくださる。
 ④課長は出張のたびに、みんなにお土産を買ってくる。

～たび(に)

～ときは、いつも同じように

v辞書形+たび. たびに N+の+たび. たびに
 ①しばらく掃除をサボっていたので、部屋がほこりだらけ、ゴミだらけだ。
 ②ゴミだらけの部屋を掃除するのに1時間もかかった。
 ③このテストの答えは、まちがいだらけだ。
 ④今日は蒸し暑かったので、シャツが汗だらけになった。家に帰ってすぐにシャワーを浴び、シャツを洗濯した。

～だらけ

～がいっぱいある
～がいっぱい

「～」: よくないもの. こと
 N+だらけ 「Aは(が)Bだらけだ」例: 部屋はゴミだらけだ。
 「B だらけのA」例: ゴミだらけの部屋

- ①研修旅行のついでに、大阪にいる先輩に会いに行った。
 ②デパートへ行ったついでに、そこで開かれていた展覧会を見た。
 ③郵便局へ行くの。それなら、ついでに切手を買ってきてくれない。

～ついでに

～とき、一緒に ～の機会を利用して

「Aついでに、B」
 A: 主な行為 B: Aのときを利用して一緒にすること
 V辞書形.た形+ついでに N+の+ついでに

- ①今晚、山田さんも来るんだっけ。
 ②君は去年日本へ来たんだっけ。
 ③この本、おもしろかったっけ。
 ④トムさんは、アメリカ人だっけ、イギリス人だっけ。
 ⑤お宅はどちらでしたっけ。

～つけ

～か ～ね ～かな

話し言葉で使われる。質問して確認する。
 確認の表現なので、現在、未来のことに過去形を使ってもいい。
 例: 来月の3日は月曜日でしたっけ。(＝月曜日だったっけ) Vた形+つけ V普通形+
 なんだっけ. なんだっけ いA(「い」を取った形)+ かったっけ なA.N+だ. だった+
 つけ 少し丁寧に言うときは、「ましたっけ」「でしたっけ」も使う。「ますっけ」「ですっ
 け」は、ない

- ①ノーベル賞なんて、僕にはもらえっこない。
 ②宝くじを買うの。当りっこないのに。
 ③今日中にレポートを書くんですか。できっこありませんよ。

～っこない

絶対に～ない
～わけがない

少し丁寧に言うときは、「～っこありません」
 Vます形+っこない
 よく使う形: 「できっこない」、「わかりっこない」、V可能形+っこない

- ①最近、田舎がどんどん都会化しつつある。
 ②現在、経済学部の新しい校舎ができつつあり、来年度から使用される予定である。
 ③新しい流行語ができる一方で、古くからあるきれいな言葉が消えつつあるのは残念だ。

～つつある

今、～(し) ている

あらたまった表現
 Vます形+つつある
 ①昨夜は、久しぶりに会った友達と酒を飲みつつ語り合った。
 ②目の前の美しい山を眺めつつ、自分に絵の才能がないことを残念に思った。
 ③このレポートでは、調査の結果を分析しつつ、今後の問題点を明らかにしてみたいと思う。

～つつ(1)

～ながら

「Aつつ、B」AとBを同時にする。「ながら」より硬い表現。
 Vます形+つつ

- ①運動不足は体に悪いと知りつつ、時間がなくて運動ができない。
 ②もらった手紙に返事を書かなければと思いつつ、もう10日も経ってしまった。

～というより

～といっても

～とおりに(に).～
どおり(に)

～とか

～どころか(1)

～どころか(2)

～どころではな
い.～どころでは
なく～ところに.～と
ころへ.～ところ
を～したら.～と
すれば～として.～とし
ては

～としても

～とともに

～ないことには

～ないことはな
い.～ないことも
ない

ようね。」

「Aというより」B: 話し手の判断・評価「むしろ」と一緒に使うことが多い。
V普通形＋というより いA普通形＋というより なA.N＋(だ)というより
①熱帯の国といっても、朝晩は涼しくて過ごしやすくなる。
②中国語ができるといっても、基礎を勉強しただけですから、まだまだです。
③「研修、大変ですね。」「ええ、まあ、大変だといっても、3か月間だけですから。」

V普通形＋といっても いA普通形＋といっても なA.N＋(だ)といっても

①大丈夫。マニュアルに書いてあるとおりにすれば、うまくいきます。
②昨日のサッカーの試合は、予想されたとおりにA国が勝った。
③天気予報のとおり、午後から雨になった。
④医者の方指示どおり、毎日運動をすることにした。

V辞書形・た形・ている形＋とおりに(に) N＋の＋とおりに(に) N＋どおり(に)
①「お嬢さんが結婚なさったとか。」「ええ、先月。」「それは、おめでとうございます。」「
②G銀行は経営が危なくなっているとか。預けた金は大丈夫だろうか。
③彼は大金持ちだとか。うらやましいなあ。

「～」: 聞いた内容・読んだ内容
V普通形＋とか いA普通形＋とか なA.N＋とか
①この国の経済はよくなるどころか、ますます悪くなっている
②彼の奥さんは、やさしいどころか、鬼のような人だ。
③「彼女、まだ若いですね。」「いえ、若いどころか、もう孫が3人もいるんですよ。」

「ちがう」「反対だ」という意味を強調する。
V普通形＋どころか いA普通形＋どころか なA.N＋どころか
①忙しくて、旅行するどころか、テレビを見るひまさえない。
②こんなに成績が悪いと、就職どころか卒業も危ない。
③彼女は自動車のA級ライセンスどころか、飛行機の免許も持っている。
④今年の夏は3日間休めればありがたいと思っていたら、どころか、1週間も休みが取れた。

「AどころかB」＝「Aはもちろん、もっと簡単なBもだめだ」/「Aはもちろん、Bも大丈夫だ」
V普通形＋どころか いA普通形＋どころか なA.N＋どころか
①この国の経済はどんどん悪くなっていて、よくなるどころではない。
②彼の奥さんはやさしいどころではなく、鬼のような人ですよ。
③忙しくてテレビを見るひまもないのだから、旅行どころではない。
④卒業も危ないのだから、就職活動どころではない。

「～」を強く否定する。
「V普通形＋どころではない」なA.N＋どころではない いA普通形＋どころではない
①ぐっすり寝ているところに地震が起きて、はっと目が覚めた。
②彼女に電話をかけようとしたところへ、彼女のほうからかかってきた。
③犯人は、店から出てきたところを、警官に捕らえられた。
④お忙しいところを来てくださって、ありがとうございます。
⑤本日は、休日のところを、おいでいただき恐れ入ります。
時・状況を表す(場所を表すのではない)。
V辞書形・た形・ている形＋ところ いA＋ところ N＋のところ
①生まれ変われるとしたら、男がいい？女がいい？
②温泉に行くとしたら、どこがいいでしょうね。
③君が僕の立場だとしたら、この場合どうする？
④このまま不況から抜け出せないとすれば、日本の将来に希望はない。

V普通形＋としたら・とすれば・とすると
いA普通形＋としたら・とすれば・とすると
なA.N＋だ＋としたら・とすれば・とすると
①ノーベル賞の受賞は、学者として最高の名誉だ。
②彼女とは友達として付き合っているだけで特別の関係ではありません。
③あの人は、性格はとってもいいが、リーダーとしては少々問題がある。
④京都は日本の古い都として知られている。

N＋として・としては
①彼女と結婚できるとしても、2、3年後になるだろう。
②その人が親切そうに見えたとしても、本当に親切かどうかはわからない。
③親が有名だとしても、本人に実力がなければ社会で認められないですよ。
④たとえ相手が部下だとしても、世話になったらお礼の気持ちをちゃんと伝えるべきだ。

V普通形＋としても いA普通形＋としても なA.N＋だ＋としても
①自動車が増えるとともに、交通事故も多くなる。
②地位が上がるとともに、責任が重くなる。
③時代の流れとともに、人の考え方も変化する。
④医学の発達とともに、人間の寿命も延びてきた。

「AとともにB」Aの変化と一緒にBも変化する。
V辞書形＋とともに N＋とともに
①住所がわからないことには、連絡しようがありません。
②小説を書いても、おもしろくないことには売れませんよ。
③何といっても、健康が一番。いくら能力でも、健康でないことには活躍できない。

「AないことにはB(ない)」Aは、Bのために必要な条件。
例: 健康でないことには活躍できない。＝健康は、活躍するために必要な条件
Vない形＋ことには いA(「い」を取った)＋くないことには なA.N＋でないことには
①あなたの気持ち、わからないことはないんだけど…。
②眼鏡なしで読めないことはないのですが、ちょっと読みづらいんです。
③納豆は、食べないことはないんですが、あまり好きじゃないんです。
④この本、おもしろくないことはないんですが、今ひとつですね。

100パーセントの否定はしないが、なにか問題があることを示す。
Vない形＋ことには いA(「い」を取った形)＋くないことには なA.N＋でないこと
はない
①ストレスがたまったときは、酒を飲まないではいられない。
私は、捨てられた子犬や子猫を見ると、助けてあげないではいられない。
③ダイエットをしているのに、食後には甘いものを食べないではいられない。

～ないではいられない

～しないことは難しい ～したい
気持ちがおさえられない

否定形を2度動て、強い肯定の意味を表す。
Vない形+ではいられない

- ①私は、その薬が危険だと知りながら、飲み続けていた。
- ②平和が呼ばれながら、常に世界のどこかで戦いが行われている。
- ③彼らは、貧しいながらも明るく生きている。

～ながら.～ながら

～のに ～(だ)が ～つつ(も)

V~~ます~~形+ながら.ながらも いA.N.+ながらも なA.N.+ながら.でありながら
例外: 残念=残念ながら 勝手=勝手ながら
残念ながらパーティーには出席できません。
勝手ながら、本日は休業いたします。

- ①台風の日にも風雨の中でテニスをするなど、考えられない。
- ②あなたなんかきらい。もう来ないで。
- ③20枚のレポートを1日で書いたなんて、すごいねえ。私なんか3枚のレポートも書けない。
- ④彼女、大人っぽいわ。まだ15歳だなんて信じられないよ。

～など.～なんか.～なんて

～は ～とは

強い気持ちを表す。「なんて」「なんか」は話し言葉。
V普通形+など.なんて N+(だ)+など.なんて.なんか

- ①新しい支店を開くにあたって、まず市場調査を行う必要がある。
- ②結婚するにあたり、両家の家族が集まって食事をした。
- ③卒業にあたって、クラスのアルバムを作った。
- ④開会にあたり、ひと言ごあいさつを申し上げます。

～にあたって.～にあたり

～(の)とき ～(の)際

「～」: 大きい事.特別な事(日常的な小さいことには使わない).これからはじまる事が多い

V辞書形+にあたって.あたり N+にあたって.にあたり

- ①2002年のサッカーのワールドカップは、韓国と日本において行われた。
- ②彼の論文の要旨が学会において発表される。
- ③この自動車は、値段は高いが、安全性においては並ぶものがない。
- ④人間が戦いを好むということは、歴史においても証明されている。
- ⑤教室における飲食は禁止されている。

～において.～においては.～においても.～における

～で ～の中で

「～」: 場所.場合.状況
N+において.においては.においても.における ～における+N

- ①雨にもかかわらず、大勢の人が集まった。
- ②彼女は大金持ちであるにもかかわらず、大変なケチだ。
- ③体に障害があるにもかかわらず社会で活躍している人が大勢います。
- ④努力したにもかかわらず、結果は失敗に終わってしまった。

～にもかかわらず

～のに

V普通形+にもかかわらず いA普通形+にもかかわらず なA.N.+ (である) +
にもかかわらず

- ①会に参加するしないにかかわらず、必ず返事をください。
- ②このサークルには、年齢、国籍、経験のあるなし、などにかかわらず、どなたでも参加できます。
- ③試合は、天候にはかわかりなく予定どおり行われる。

～にかかわらず.～にかかわりなく.～にはかわりなく

～に関係なく ～を問わず

N+にかかわらず.に(は)かわりなく
同じ語の肯定形と否定形を並べる形、反対の語を並べる形もある。
例: 行く行かないにかかわらず/収入の多い少ないにかかわらず

- ①うちの子がどろぼうをしたというのですか。うちの子に限ってそんなことをするはずがありません。
- ②彼はキリスト教徒ですから、あの人に限って自殺なんかしません。
- ③いつもはたくさん走っているタクシーが、急いでいるときに限ってぜんぜん来ない。
- ④親が忙しいときに限って子供が熱を出す。

～に限って

特に～(の)場合だけは 特に
～ときだけ

強調表現。
N+に限って

- ①女性に限り、クラブの入場料は半額です。
- ②ビザを持っている人に限り入国することができます。
- ③母親に限らず父親も育児をする時代になった。
- ④原子力発電所の周辺住民に限らず遠くの住民も原子力発電の反対運動に参加した。

～に限り ～に限らず

～だけ ～だけでなく(～も)

N+に限り

- ①A社のテレビは、画面の美しさにかけては他社の製品に勝っている。
- ②勉強はそれほどでもないが、スポーツにかけては彼がクラスで一番だ。
- ③優勝チームは、体の大きさにかけても作戦のうまさにかけてもすばらしいチームだ。

～にかけては.～にかけても

～についていうと ～の点で

性質.能力が優れていることを言う表現。
N+にかけては.にかけても

- ①英語のできない社長にかわって、部長が電話に出た。
- ②その犬は、目が見えない主人にかわって安全を確かめる。
- ③きの机にかわり、プラスチックの机が多く使用されるようになった。

～にかわって.～にかわり

(人の)代理に (物の)代用に

N+にかわって.にかわり

- ①あの事件に関して知っていることがあれば、ぜひ教えてください。
- ②わが社に関して詳しく知りたい場合は、ホームページをごらんください。
- ③最近テロに関するニュースがよく新聞に出ています。

～に関して.～に関する

～に関係して について

N+に関して N1+に関する+N2

- ①この試合は負けるにきまっている。相手が強すぎるよ。
- ②彼は怠け者にきまっている。彼が働いているところを見たことがない。
- ③先月結婚した息子の家に行きたいけれど、私が行けばじやまになるにきまっているので、行かないことにします。

～にきまっている

絶対に～だ

はっきりと意見を言う強い言い方。

V普通形+にきまっている N+にきまっている いA+にきまっている なA+にきまっている

- ①去年は3月に桜が咲いたが、今年は4月になってもまだ桜は咲いていない。去年に比べて今年は寒いからだろう。
- ②「数学の点に比べて国語の点が悪すぎる。」と私は母に怒られた。
- ③都心に比べて郊外は空気がきれいなので、子供を育てるのに適している。

～に比べ(て)

N+に比べ(て)

～に加えて) ～と ～だけでなく

- ①金メダルに加えて銀メダルまで取れたので、彼はとても喜んでる。
 ②森林火災に加え、高速道路の建設で、森はだんだん減ってしまった。
 ③人手不足に加えて天候が悪く、今年の米のできはよくないようだ。
 ④川の水に加え、地下水まで汚れているので、安心して飲める水がなくなった。

～にこたえて・～
にこたえる

～に合うように

N+に加えて)

- ①「医者になってほしい。」という親の期待にこたえて、彼は医者になった。
 ②A社は消費者のニーズにこたえて、新製品を開発した。
 ③「私は国民の要求にこたえる政治家です。」と彼は言っているけど…。

～に際して) ～の時に ～の場合に

～の時に ～の場合に

N+にこたえて N1+にこたえる+N2

- ①卒業式に際して、市長からお祝いの言葉が卒業生に送られた。
 ②工場見学に際して、係の人から様々な注意をうけた。
 ③A国大統領訪日に際し、歓迎のレセプションが行われた。

～に先立って・～
に先立つ

～の前に

「～」: 特別な出来事 あたらまった表現
 N+に際して)

- ①開会式に先立って、選手の入場パレードが行われた。
 ②映画の上映に先立ち、出演者が舞台上に出てあいさつをした。
 ③「先立つものは金」と言われるように、何をするのにまずお金が必要だ。

～にしたがって

～とともに ～につれて ～に伴って ～と一緒に

N+に先立って N1+に先立つ+N2

- ①南に行くにしたがって、気温が高くなる。
 ②川の上流に行くにしたがって、水は冷たくなり、流れは速くなる。
 ③成長にしたがって、子供は親から離れていくものだ。
 ④景気が悪くなるにしたがって、街にはホームレスが増えていくだろう。

～にしたら

～の立場では ～にとって ～からすれば ～から見れば

「AにしたがってB」Aの変化と一緒にBも変化する。

V辞書形+にしたがって N+にしたがって

- ①経営者にしたらボーナスは安いほうがいいが、社員の身にしたら1000円でも高いほうがうれしい。
 ②弟にしたら、私のようなうさぎの存在は、いやでたまらないだろう。
 この階段は、私にはたいしたことはありませんが、足の弱い人にしたら、とても大変だろうと思いますよ。

～にしても

～も ～にとっても ～の立場でも ～から見ても

N+にしたら

- ①大統領は「戦争をしない。」といっている。国民にしても、考えは同じだ。
 ②国と国が話し合うことは大切なことです。話し合わなければ戦争になってしまいます。それは夫婦にしても同じですよ、けんかする前によく話し合ってください。

～にしては

～(な)のに ～(の)わりに ～だが

N+にしても

- ①今日は秋にしては暑い。まるで夏のような。
 ②普通、外交官は外国語が上手なものだが、彼は外交官にしては語学ができない。
 ③「ダイエットしているにしては、やせないんじゃない。」「……。」

～にしる。～にせよ

～でも、～でも ～場合でも どちらの場合も

「AにしてはB」BはAらしくない、Aに合わないという判断・評価
 N+にしては V普通形+にしては

- ①お金がなかったにしろ、人の物を盗むのはいけないことだ。
 ②いくら有能であるにせよ、努力なしに成功できとは思わない。
 ③少年にしる、成人にしる、悪いことをしたら、厳しい罰を受けるべきです。
 ④旅行に行くにせよ、行かないにせよ、早く決めたほうがいい。

～にすぎない

ただ～だけだ ～以上ではない

「Aにしる、Bにしる」「Aにせよ、Bにせよ」のようにA.Bに同類のものを並べて言うことが多い。

V普通形+にしる。にせよ いA普通形+にしる。にせよ

- ①人間は宇宙から見れば小さな点にすぎない。
 ②「近く、戦争があるらしい。」「そんなこと、ただの噂にすぎません。」「
 ③私の責任ではありません。私はただ部長に命令されたことをしたにすぎません。

～に相違ない

～に違いない きっと～だ

N+にすぎない V普通形+にすぎない

- ①時間も予算も十分ではない、この計画の実行は困難に相違ない。
 ②彼は有能であるから、この選挙で当選するに相違ない。
 ③彼は天才であるに相違ない。

～に沿って

～から離れないで

あらたまった表現。

V普通形+に相違ない N.なA+(である)+に相違ない いA普通形+に相違ない

- ①川に沿ってハイキングコースがあります。その川に沿って1時間ぐらい歩くと、海に出ます。
 ②子供たちの希望に沿った公園が作られた。その公園は大人の考えたものとはかなり違っていた。
 ③会社の経営方針に沿って、来年度の計画が立てられた。

～に対して・～に
対する

～に ～に向かって

N+に沿って

- ①あの人は果さんに対しては「彼女と別れる。」と言い、恋人に対しては「すぐ離婚する。」と言っているようだ。
 ②彼は子供のころから動物や植物に対する興味を持ち続けている。
 ③この戦争に対する人々の意見は様々だ。ある人は「正しい戦争だ。」と言い、ある人は「悪だ。」と言う。

～に違いない

～に相違い きっと～だ

「～」: 方向・対象

N+に対して N1に対する+N2

- ①こんなに大きいマンションに住んでいるのだから、彼はかなりの金持ちに違いない。
 これからはロボットが学校でも家庭でも利用されるようになるに違いない。
 母「ママの顔を見て逃げたから、何か悪いことをしているに違いないと思ったら、やっぱりタバオなんか吸ってる今日のご飯ぬき。」子供「ごめんさい。」④評判の高い映画だから、おもしろいに違いないと思ったのに…。

～について

～に関して

V普通形+に違いない N.なA+(である)に違いない

- ①今日の集会では「親子関係の変化」について話し合いしたいと思います。
 ②ただいまの山川さんの発表についてご意見のある方はどうぞ。
 ③大統領は新しい外交方針について国民に説明をした。
 「AについてB」:「書く」「話す」「考える」「研究する」など
 N+について

～については.～ についても

～に関しては ～に関しても

- ①説明は以上です。詳しい手続きについては後ほどご説明します。
②工場の火事はようやく消されたが、原因についてはまだ調査が進んでいない。
③私は東京だけでなく、地方の生活や習慣についても知りたいと思っている。
④両親と子供は、成績、学費そして将来の夢についても話し合って受験校を決めた。

N+については.についても

- ①①旅行日程についてのご質問がある方は手をあげてください。
②大きな事故が起きた場合、被害についての情報をすぐに得るのは難しいことだ。
③こちらはユニコンデパートです。商品のご注文は02、商品についてのお問い合わせは03を押してください。

～についての

～に関しての

N1+についての+N2

- ①この道は工事中につき、通行止めになっています。
②冷房中につき、ドアをお開めください。
③こちらは特売品につき、お一人様1点限りとなっています。

～につき

～なので

連絡、掲示などに使うあらたまった表現。

N+につき

- ①祖母が編んだセーターを見るにつけ、やさしかった祖母を思い出す。
②親は、暑いにつけ寒いにつけ、離れて暮らす子供を思い出し、心配するものだ。
③私が料理すると、味が濃いにつけ薄いにつけ、家族から文句が出る。

～につけ

～ときは、いつも ～ときも、～ときも

「Aにつけ、Bにつけ」A.Bに同類の言葉を並べることが多い
V辞書形+につけ いA普通形+につけ

- ①母は何事につけてもよく考えてから行動するけれど、父はその反対だ。
②勉強でもスポーツでも何につけても大切なのは、長く続けることだ。
③彼は何事につけても全力で取り組むので、評判がいい。

～につけても

～に関して

「何事」「何」+につけても＝全部の場合.どんなときでもいつも
N+につけても

- ①彼らは夏のキャンプで団体生活をするにつれて、どんどん親しくなっていた。
②勉強していると、夜がふけるにつれて、まぶたが重くなる。
③子供は成長するにつれて、親に似てくるものらしい。最近息子が夫にそっくりになってきた。

～につれて

～とともに ～伴って ～にしたがって ～と一緒に

「AにつれてB」Aの変化と一緒にBも変化する。
V辞書形+につれて

- ①漢字が苦手な私にとって、新聞を読むことはとても大変なことです。
②大きなスーパーができるというニュースは周辺の住民を喜ばせたが、商店にとっては大問題になりそうだ。
③この信号はすぐ赤になってしまう。わずか1分ほどでこんなに広い道を渡るなんて、小さい子供やお年寄りにとっては無理なことだ。

- ④冬の凍った道路は、自動車にはもちろん、歩く人にとっても大変危険なものだ。

～にとって.～ にとっては.～にと っても

～には
見ても ～から見ても ～から

「AにとってB」BはAの立場から見た判断.評価。
N+にとって N+にとっては N+にとっても

- ①子供にとっての最大の楽しみは夏休みの家族旅行です。
②水不足は農業にとっての大問題である。
③今や携帯電話は現代人にとっての必需品だ。

～にとっての

～から見た

「AにとってのB」BはAの立場から見た判断.評価。
N1+にとっての+N2

- ①秋が深まるに伴って、山の紅葉が進む。
②景気の回復に伴い、旅行をする人の数が増えてきた。
③山林が少なくなるに伴って、動物の姿が消えていく。
④地震に伴う火災で、多くの人命が失われた。

～に伴って.～に 伴い.～に伴う

～とともに ～につれて ～にしたがって ～と一緒に ～との

「Aに伴ってB」AとBは一緒に変わる。
V辞書形+に伴って.に伴い N+に伴って.に伴い V辞書形+に伴う+N N1+に伴う+N2

- ①今日は晴れるだろうと思ったが、予想に反して雨が降ってきた。
②両親の期待に反して女の子が生まれた。
③円が上がった。これは経済学者の予測に反する結果だ。

～に反して.～に 反する

～と違って(～とおり(に)

「～」「予想」「予測」「期待」「希望」が多い
N+に反して N1+に反するN2

- ①戦争は、死にほかならない。(戦争＝死)
②親が子に言う厳しい言葉は愛情の表れにほかならない。(厳しい言葉＝愛情の表れ)
③ほかならぬあなたの頼みだから、聞かないわけにはいきません。

～にほかなら ない

まさに～だ.である

強く断定する表現。「ほかならぬ」＝とても大切な
N+にほかならない ほかならぬ+N

～に基づいて.～ に基づく

～を基本にして.基本にする

- ①仕事は予定表に基づいて、きちんと進められなければならない。
②ひらがな、カタカナの形は漢字に基づいている。
③国家である以上、法律に基づく制度が定められているはずだ。

N+に基づいて N1+に基づく+N2

- ①この活動はボランティアによって支えられている。
②わが社では、最新のコンピューター.ソフトの使用によって仕事の合理化を目指すことになった。
③バランスのとれた食事を取り、適度な運動をすることによって、体重を一定に保つことができる。
④停電により都市の交通が全部止まってしまった。

～によって.～に より

～で

「～」:原因.手段.方法.受身文の動作主
N+によって N+により

- ①明日は一日中雲が多く、ところによっては一時雨が降るでしょう。
②「うちの会社に来ませをか。」「どうしようかな…。条件によって行くことも考えます。」
③たいい遅く帰宅しますが、目によっては6時ごろ帰れる場合もあります。

～によって(は)

ある～の場合は

N+によっては

- ①高速道路が整備されて、トラックによる輸送がさかんになった。
②先週の事故は運転手の居眠り運転によるものだったことがわかった。
③台風による農作物の被害が全国に広がっている。

～による

～で ～が原因である

～によると、～によれば

～の話では

「～」: 手段・原因
N1+による+N2

- ①新聞によると、A国では深刻な水不足が起きているという。
- ②今朝のニュースによると、A国の首都でガス爆発があったそうだ。
- ③友だちの話によれば、今日の明け方、地震があったそうだ。

～にわたって、～にわたり、～にわたる

～の間(の) ～に広がって(広がる)
～の間続いて(続く)

「～」: 情報源、情報が出たところ
N+によると N+によれば

- ①首相の記者会見は2時間にわたって行われた。
- ②訪日したA国首相の警備のため、5キロにわたり警官が道路の両側に並んだ。
- ③彼の趣味は音楽、歴史、政治など多くの分野にわたる。
- ④数か月にわたる研究がついに実を結んだ。

～ぬきで、～ぬきに、～ぬきの

～なしで ～なしに ～なしの

「～」: 時間・距離・範囲

N+にわたって、にわたり N1+にわたる+N2

- ①時間がありませんから、あいさつぬきで会議をはじめます。
- ②すし5人前、お願いします。2人前はわさびぬきにしてください。
- ③これ、あなたが作ったケーキですか。おせじぬきにおいしいです。
- ④アルコールぬきのパーティーなんて、つまらないなあ。

～ぬく

完全に～する 最後まで～する

「～」: 普通あるもの、いつもすること
N+ぬきで、ぬきに N1+ぬきの+N2

- ①困難にあっても最後までやりぬく気持ちを捨てないで、がんばりなさい。
- ②難しい数学の問題を考えぬいて答えが出せたときは、うれしかった。
- ③勉強にはぜんぜん興味を持たない子供に、両親は困りぬいている。

～の末に、～た末に、～た末の

～の結果 ～(し)た最後に ～の後で、とうとう、やっと、ついに

強調表現
V~~ます形~~+ぬく

- ①激しい戦いの末に、57対58でCチームが優勝した。
- ②何度も実験を繰り返した末に、やっと理想の薬ができた。
- ③帰国しないで日本で仕事を。これが1週間考えた末の決定です。
- ④必死で練習した末の大会出場だから、本当にうれしい。

～のみならず

～だけではなく(～も)

N+の末に Vた形+末に Vた形+末の+N

- ①人間のみならず動物もストレスを感じるという。
- ②政界のみならず崇教界にもスキャンダルがある。
- ③この株は、安定性が高いのみならず、将来性もある。

～のもとで、～のもとに

～の下で

「AのみならずBも」Bのほうを強調する。
N+のみならず いA+のみならず なA+である+のみならず

- ①さすが有名シェフの指導のもとで仕事をしているだけあって、彼の料理はすばらしい。
- ②先生の指示のもとで十分注意して実験をしたのに、爆発事故が起きてしまった。
- ③「1週間以内に返す」という約束のもとにお金を借りました。
- ④「解放」という美しい言葉のもとに戦争が繰り返される。

～ば～ほど

～にしたがって ～につれて ～に伴って ～ば、もっと(～なる)

「～」は、影響を与えるもの、抽象的なことが多い。
N+のもとでもとに

- ①酒は飲めば飲むほど酔っ払うものだから、飲みすぎではいけませんよ。
- ②勉強すれば勉強するほど疑問が次々と出てくる。
- ③大都市に近づけば近づくほど木の緑が少なくなる。
- ④駅から近ければ近いほど部屋代は高くなります。
- ⑤静かならば静かなほどよく眠れると思ったのですが…。

～ばかりか、～ばかりでなく

～だけでなく ～のみならず

「AはAほど、BはAの程度が進むと、Bも変化する。」

Vは形+V辞書形+ほど
いA+ければ+いA+ほど
例: ちかい+ければ=ちかければ
なA+なら(ば)+なA+な+ほど

- ①最近人間ばかりか猫さえも美容院に行くそうだ。
- ②将来は宇宙旅行ができるばかりか、宇宙に住むこともできるようになるだろう。
- ③あの国では大人ばかりでなく子供も仕事をしている。
- ④この花は色がきれいなばかりでなく、香りもすばらしいですよ。

～ばかりに

～だけの理由で・原因で

「AばかりかBも」Bのほうを強調する。
N+ばかりか、ばかりでなく いA+ばかりか、ばかりでなく
なA+な(である)+ばかりか、ばかりでなく
V普通形+ばかりか、ばかりでなく

- ①社内のスキャンダルを話したばかりに会社を首になった。
- ②私がばかなばかりに、家族に迷惑をかけています。
- ③彼は能力はあるが、学歴が低ばかりに昇進できない。

～はともかく、～はともかくとして

～は今問題にしない

「AばかりにB」A: 原因 B: 悪い結果
Vた形+ばかりに いA普通形+ばかりに N. なA+な(である)+ばかりに

- ①酒はともかく、たばこは肺ガンになるからやめるべきだ。
- ②あの食堂の料理は、味はともかくとして、量が多いので人気があるんだ。だから、おいしい物が食べたい人は行かないほうがいいよ。
- ③パソコンはともかくとして、車なんて学生には必要ないんじゃない
- ④あのホテルは、サービスはともかくとして、建物と設備はすばらしい。

～はもちろん

～だけでなく(～も)

「～」については、今は考えない・言わない・話題にしない・問題にしない
N+はともかくとして

- ①国が違うと、言葉や文化はもちろん、人々の考え方で違う。
- ②この歌手は、歌番組はもちろん、テレビドラマや映画にも出ている。
- ③ワールドカップ期間中は土・日はもちろん、平日もサッカー場が人々で満員になった。

～はもとより

～だけでなく(～も) ～はもちろん(～も)

N1+はもちろん+N2も

- ①彼女は英語はもとより、フランス語も中国語もできる。
- ②この学校の入学試験は、筆記はもとより面接試験もある。
- ③彼のサッカー選手としての人気は国内はもとより、広く海外でも高まっている。

「AはもとよりB」Bのほうを強調する。あらたまった表現。
N1+はもとより+N2も

- ①子供は、かわいい反面うるさいものでもある。
- ②ここは温泉が楽しめる反面、火山性の地震がよく起きるので注意が必要だ。

～反面(～半面) ～と別の面では

～べき.～べきではない

～なければならない
～してはいけない

～(より)ほかない

～(する)しかない
～以外に方法がない

～ほどだ.～ほどの

～くらい ～くらいの

～ほど

～にしたがって
～に伴って

～まい(1)

つもりはない
～(し)ないつもり
～(し)ない

～まい(2)

～ないだろう

～まいか

～するか、～しないか

～向きだ.～向きの

～に合う ～に適する

～向けに.～向けの

～を対象に ～のためを考えて

～も～ば、～も～. ～も～なら、～も～

～も～し、～も～

～ものがある

「～」:深く感じること

～ものだ(1)

本当に～ 実に～

③生活は豊かになったが、その反面、公害で病気になる人が増えた。

「～」は、A反面(半面) B「A、その反面(半面)、B」
B:「～」が持っているAと反対の面
V普通形+反面(半面) いA普通形+反面(半面) N+である+反面(半面)
なA+な(である)+反面(半面)

- ①みんなで決めたことは守るべきだ。
- ②「地球温暖化」はみんなが考えるべき問題である。
- ③約束の時間に遅れる場合は連絡するべきだ。
- ④世話をしないならペットを飼うべきではない。
- ⑤話し合いでは他の人の意見も聞くべきで、一方的に自分の意見を主張すべきではない。

「～」:話し手の強い主張 あらたまった表現。

V辞書形+べき.べきではない

- ①風邪を引いた。暖かくして寝るよりほかない。
- ②雪のため、新幹線が駅と駅の間で止まってしまった。乗客はじつと車内で待つよりほかなかった。
- ③台風で家が押し流された。人々はどうすることもできず、じっと見ているほかなかった。

V普通形+ (より) ほかない

- ①日本人「ラッシュの電車はとも込んでますよ。」外国人「どのくらい込んでるんですか。」日本人「ドアが開まらないほどです。」
- ②山から流れてくる川の水は冷たくて、手を入れると痛いほどだった。
- ③その子は大人もびっくりするほどの作品を仕上げた。

「～」:程度が高いことを示す例

N+ほど V普通形+ほど いA+ほど N1+ほどの+N2 V普通形+ほどの+N いA+ほどの+N

- ①戦争が長引くほど死者が増える。(戦争が長引けば長引くほど)
- ②経験がある登山家ほど山では注意深く行動するものだ。
- ③いい選手ほど練習時間が長く、規則正しい生活をしている。
- ④寒いほど、おいしい酒ができると言われている。
- ⑤宝石は色がきれいなほど値段が上がる。

「～ば～ほど.～なら～ほど」を短くした形。

N+ほど V辞書形+ほど いA+ほど なA+な(である)+ほど

- ①母に言うとか心配するから、このことは母に言うまい。
- ②1日で10万円も負けた。競馬は2度とするまいと決心した。
- ③仕事のことを考えまいとしても、仕事が頭から離れないという人は「仕事中毒」ですよ。診察を受けたほうがいいですよ。

「～しない」という決心を言う。

V辞書形+まい V~~ます~~形+まい する→しまい/くる→こまいも使われる

- ①この病気で死ぬまいと思うが、念のため医者に診てもらおう。
- ②内容が硬すぎるし、長すぎるので、この小説は売れるまい。
- ③彼は帰国したのではあるまいか、最近ずっと顔を見ていない。

推量表現 硬い表現 ～のではあるまいか=～のではないか

V辞書形.V~~ます~~形+まい

- ①猫が死んだことを子供に言おうか言うまいか迷った。
- ②二人のけんかを止めようか止めるまいか。
- ③私は今ダイエット中です。お土産にもらったチョコレートを食べようか食べまいか、考え中です。でも、おいしそう…。

Vう.よう+か+V辞書形.V~~ます~~形+まいか

- ①この筆は素人向きです。書道の専門家向きではありません。
- ②この本は小学生向きで、字も大きいし、色のきれいな写真もたくさんあります。
- ③こちらは上級者向きのプールで深さが2メートルあります。100メートル以上泳げる人以外は入れません。
- ④いろいろな機能のあるパソコンより、初心者向きの、使い力の簡単なものがほしい。

N+向きだ N1+向きの+N2

- ①この携帯電話はお年寄り向けに作られているので、字が大きい。
- ②留学生は、外国人向けに作られた電子辞書で勉強している。
- ③わが社の車は、外国向けのものは左ハンドルで、国内向けのものは右ハンドルです。

「～」:対象.相手

N+向けだ N1+向けの+N2

- ①あの子は15歳なのに、お酒も飲めば、たばこも吸う。両親は困っているだろう。
- ②彼女は頭もよければ、顔もきれいでみんながあこがれるわけです。
- ③彼は英語も上手なら、中国語も上手だ。

「Aも～ば、Bも～」A・Bは同類の言葉。強調表現。

(～は)～も+Vば形、～も+V普通形
(～は)～も+いA(「い」を取った形)+ければ、～も+いA
(～は)～も+なA+なら(ば)、～も+なA

- ①彼女の歌には人を勇気づけるものがある。
- ②技術的にはたいしたことはないが、彼の作品には人を感動させるものがある。
- ③娘が結婚する日の父親の心理には複雑なものがある。

V辞書形+ものがある いA+ものがある なA+な+ものがある

- ①親の言うことは素直に聞くのですよ。
- ②年を取るとだんだん足が弱くなるものです。
- ③動物をいじめるもんじゃありません。

一般的なこと.当然のこと.普通のことを使う。

会話体では「もんだもんじゃない」。

辞書形.ない形+ものだ

- ①時の経つのは早いものだ。②今日でもう5日間雨が降り続けている。まったくよく降るものだ。

- ③携帯電話でメールをやりとりするのは、楽しいものです。
- ④世界が互いに文化を理解しあうということは難しいものです。

～ものだ(2)

驚きや感心した気持ちを言う表現。
普通形＋ものだ いA＋ものだ なA＋な＋ものだ
①高校時代は毎日遅くまでテニスをしたものだ。
②子供のころ、悪いことばかりして親を怒らせたものだ。
③昔の先生は厳しかったものです。

～ものだ(3)

よく～(し)た いつも～だった

過去(昔)の習慣や、過去に普通だったことに使う。
Vた形＋ものだ いAかった＋ものだ なAだった＋ものだ

～もの

～から ～で

①「どうして食べないの。」「だって、おいしくないもん。」
②すみません、お待たせして。電車が遅れたもので。
③お金、貸していただけますか。貯金がなくなっちゃったもので…。
④森でキャンプをしたのですが、あまり静かなもので、こわくて眠れませんでした。

～ものか

絶対～したくない 絶対～ない
と思う

理由、言い訳に使うことが多い。会話体では「～もん」
V普通形＋もの いA普通形＋もの なA.N普通形＋もの(現在形では: なA.N＋な＋もの)
①あきらめるものか。最後までがんばりぬくぞ。
②あんないやな人を忘年会に呼んでやるもんか。
③子供でも月に100万円は楽に稼げるって? そんな仕事があるものか。

～ものなら

もし～できたら

話し手の強い意志を表す。文末で使う。
V辞書形＋ものか
①行けるものなら、ヨーロッパへ行ってみい。でも僕お金ないし、無理かな。
②遊んでいられるものなら一年中遊んでいたいいけれど。

～ものの

～のに ～けれども

話し手は、実現を希望しているが、実現できないだろうと思っている。
V可能形＋ものなら
①パソコンを買ったものの、使い方がぜんぜんわからない。
②優勝は逃したものの、銀メダルがもらえて満足だ。
③漢字の意味はよくわかるものの、発音ができなくて、困っているんです。
④釣った魚は大きかったものの、食べたらまずかったので、がっかりしてしまった。

～たいものだ

とても～たいと思っている

V普通形＋もの の いA普通形＋もの の なA＋な＋もの の
①若いうちにぜひ外国で1年ぐらい暮らしてみたいものです。
②時間に追われない、ゆとりのある生活をしてみたいものだが。
③世界が協力して平和な世界を作りたいものだ。

～ようがない

～できない ～する方法がない

強い希望を表す。一時的な願望ではなく、長く続く希望に使う。
×明日はデパートへ買物に行きたいものです。
○いつまでも若さと健康を保ちたいものだ。
V~~ます~~形＋たい＋もの の
①アイスクリームを食べようとして、スプーンがないことに気がついた。これでは食べようがない。どうしよう。
②ひどい虫歯ですね。治しようがありません。もう抜くしかありません。
③パソコンのデータがすっかり消えてしまった。どうしようもない。困った。

～ように

～ために

V~~ます~~形＋ようがない
①8時半のバスに間に合うように急いで家を出ました。
②世界から戦争がなくなるように運動している平和団体がたくさんある。
③病気が治るように薬を飲んだら、かえって病気がひどくなった。
④忘れないようにちゃんとメモしておこう。
⑤5時に起きられるように、目覚ましをセットした。

～わけだ

～(の)は当たり前だ ～(の)は当然の結果だ

「～」: 目的(話し手にはコントロールできないこと)
「可能形」や「ない形」が多い。
V辞書形.ない形.可能形＋ように
①また、テロがあったそうだ。空港の手荷物検査が厳重なわけだ。
②「この部屋寒いですね。」「寒いわけです。窓が開いています。」
③波が高いわけだ。台風が近づいているんだって。
④子供が4人もいるから、私は毎日がんばって働いているわけです。

～わけがない

はずがない 当然～ない

いA＋わけだ なA＋な＋わけだ 普通形＋わけだ
①そんな難しいことが子供にわかるわけがない。
②気が変わりやすいあの人が、転職しないで同じ会社に勤め続けるわけがないだろう。
③「私、また太った。いやだ。」「チョコレートばかり食べていたら太らないわけがないだろう。」

～わけではない

～のではない

強い否定的判断を表す。
V普通形＋わけがない いA＋わけがない なA＋な＋わけがない N＋の.である＋わけがない
①人間は働くために生まれてきたわけではない。
②退院しましたが、病気が治って退院したわけではないんです。もう治らないと言われたので…。
③梅雨には雨が降るけれど、ザーザー強く降るわけではありません。
④「クラスの学生は来ましたか。」「来ました。でも、全員来たわけではありません。」
⑤1) OOOOOOOO
Q: 全部黒いですか。A: いいえ、全部黒くありません。
2) ●○○●●●●●●●●
Q: 全部黒いですか。A: いいえ、全部黒いわけではありません。
白いもありますよ。
部分否定
いA＋わけではない なA＋な＋わけではない V普通形＋わけではない

～わけにはいか
ない

(～したいけれど)できない

①試験の前だから、遊びたいけれど遊んでいるわけにはいかない。
②そのころ、私は医者に酒を止められていたから、飲むわけにはいかなかった。
③国民は税金を納めないわけにはいかない。(納めなければならない)
④食費が高いからといって食べないわけにはいかない。(食べなければならない)

～わりに.～のわ
りに～だけど ～なのに ～にして
は

外部からの理由のために、したいことができない状況を表す。
「～ないわけにはいかない」＝～なければならない
V辞書形.ない形.ている形＋わけにはいかない
①彼は、一生懸命勉強しているわりに成績があがらないので、がっかりしている。
②A社は小さいわりに、労働条件がいいようだ。
③その店は田舎のレストランのわりに、なかなかしゃれている。

「A(の) わりにB」＝「Bの状態は、Aらしくない.Aに合わない」という評価を表す。

～をきっかけに. ～をきっかけとし て(にして)

～(の)機会に ～(の)ときから
～を契機に

V普通形+わりに N+の+わりに いA普通形+わりに なA+な+わりに
①引っ越しをきっかけに、家具を買いかえた。
②子供が生まれたのをきっかけに、たばこをやめることにした。
③町内のボランティア活動をきっかけにして、近所の人と親しくなった。
④その事件をきっかけとして、第二次世界大戦がはじまったといわれる。
「AをきっかけにB」 Aは、はじまりのとき.機会。
N+をきっかけに.きっかけとして.きっかけにして
①

～

～をこめて(込め て)

～を中に入れて ～を含めて ～
を一緒にして

①もう少し心をこめて歌うと、もっと人に感動を与えられま。
②ひな祭りは、子供が元気に成長するようという願いをこめて行う。
③ふたが開かないので、力をこめてひねったら開いた。

「～」: 目に見えない抽象的なものに使うことが多い
N+をこめて

～を中心に.～を 中心として.～を 中心にして

～が中心になって

①今晚、東北地方を中心に大雪が降る恐れがあります。
②日本は東京を中心として、鉄道が全国に延びている。
③子供が生まれると、親は子供を中心に生活するようになります。

「～」重要なもの.主要なもの
N+～を中心に.～を中心として.～を中心にして

～を通じて.～を 通して

～を仲介にして ～を手段にし
て

①友人を通じて珍しい花を手に入れた。
②テレビニュースを通じて世界の株価の動きが手に取るようになる。
③子供たちは動物をかわいがることを通して、命の大切さを学ぶ。

「～」: 手段.仲介するもの.間に入るもの
N+を通じて N+を通して

～を問わず

～に関係なく ～にかかわらず

①男女を問わず、だれもが働きやすい職場が必要だとされている。
②収入の多少を問わず、だれでもこの施設が利用できる。
③この作品展では、作品のいい悪いを問わずに全員の作品を展示してあります。
④この会社では給料は、年齢を問わず、営業成績で決められる。

「～」: 反対の意味をもつ2つの語を並べることが多い
N+を問わず

～をぬきにして (は).～はぬき にして

～なしで

①首相をぬきにしては会議がはじめられないので、首相が見えるまで待ちましょう。
②宗教をぬきにしてこの国の文化を語ることはできない。
③冗談はぬきにして、まじめに話し合ひましょう。

N+をぬきにして(は) N+はぬきにして

～をはじめ

第一に～、そして

①コンサートで歌手Aは最新のヒット曲をはじめ、25の新曲を歌った。
②有名歌手の家にどろぼうが入り、現金をはじめ、宝石などが盗まれた。
③本日退社することになりました。社長をはじめ皆様には本当にお世話になりました。

「AをはじめB、C...」。Aは代表的なもの。
N+をはじめ

～をはじめとす る

「AをはじめとするB」Aは代表的なもの。

①新幹線をはじめとする交通機関が雪のためストップしています。
②大学の講師をはじめとする「政治を変える会」の会員が活動を開始した。
③この会社は、テレビをはじめとする家庭電化製品を輸出している。

N1+をはじめとする+N2

～をめぐって.～ をめぐる

～に関して ～について

①委員会のメンバーは教育問題をめぐって活発に話し合った。
②政府の発表をめぐって様々な意見が出されている。
③今週の週刊誌は、大物スターの離婚をめぐるゴシップを扱っている。

「～」: 問題.話題など
N+をめぐって N1+をめぐる+N2

～をもとにして

～に基づいて ～を基礎にして

①これは歴史上の事実をもとにして書かれた小説です。
②伝統の技術をもとにして、新しいものを作り出そうとする試みが行われている。
③長年かかってまとめた資料をもとにして、研究論文を書き上げた。
④この作家は子供のころの記憶をもとにして、小説を書いている。

「AをもとにしてB」 AはBの材料.Bを作るヒントになったもの
N+をもとにして